



土曜ランチTV

な・じ・ラ・テ。

BSTN

第 **88** 期

中間事業報告書

株式会社新潟放送 証券コード:9408

2017. 4. 1 ▶ 2017. 9. 30



株主の皆様へ



株主の皆様には、平素より当社事業につき格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

ここに当社第 88 期中間事業報告書をお届けいたしますので、ご高覧賜りますようお願い申し上げます。

なお、中間配当につきましては、当期は会社創立 65 周年にあたりますので、1 株につき 3 円 75 銭の普通配当に、記念配当として 1 株につき 1 円 25 銭を加え、合計 5 円とさせていただきます。株主の皆様におかれましては、今後とも変わらぬご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成 29 年 12 月

代表取締役社長

佐藤 隆夫

事業の経過及び成果

(平成 29 年 4 月 1 日から平成 29 年 9 月 30 日まで)

当上半期のわが国経済は、国内の経済政策及び金融緩和策、海外景気の回復などを背景に、企業業績や雇用環境に改善の動きが見られました。各種経済指標が上向く中、実質賃金の伸び悩みなどにより個人消費に力強さがない状況が続いております。また、海外経済の情勢など、景気の先行きは不透明な状況となっております。

このような状況の中で、当社はラジオ・テレビ番組のさらなる充実を図るとともに、放送以外の部門におきましても、創立 65 周年記念の新規事業に取り組み、広告主のニーズに即した積極的な営業活動を推し進め収益の確保に努めましたが、主力のテレビスポット広告が、振るわず苦戦を余儀なくされました。

この結果、当上半期の営業収益は 33 億 5 百万円と、前年同期比 95.1%、1 億 7 千 1 百万円の減収となりました。経常利益は前年同期比 35.2%の 1 億 7 百万円となり、最終の中間純利益は、1 億円と、前年同期比 38.0%となりました。

部門別の概況は次のとおりであります。

ラジオ部門

タイム収入、制作収入におきましては、新番組を企画、放送したことで、前年同期を上回りましたが、スポット広告が振るわず、ラジオ部門全体の売り上げは前年同期比 97.4%の 3 億 5 千 6 百万円となりました。

番組につきましては、ラジオの地方民間放送共同制作協議会（火曜会）の加盟局、全国 35 局が持ち回りで制作する「録音風物誌」の番組コンクールで、BSN 制作「たこプロレス」（BSN 7 月 2 日放送）が年間の最優秀賞に輝きました。



夏ラジオ（2017年7月）



テレビ部門



なじラテ。(土曜 ひる12時から)



水曜見ナイト 長岡花火を生中継
(8月2日放送)

テレビ収入におきましては、収益の柱であるスポット広告市況が新潟県内、県外ともに振るわず、前年同期比 92.8%、24 億 1 千 4 百万円となりました。

こうした中、土曜日の正午から 2 時間の生放送 土曜ランチ TV「なじラテ。」をスタートさせました。地域密着を重視し、生放送のライブ感を出すため、番組内で中継を多く取入れ、県内各地の情報をお茶の間に届けています。

ゴールデンタイムのレギュラー番組「水曜見ナイト」では、去年に続き 8 月には、長岡花火 2 時間スペシャルを生放送し、18.4%の高視聴率を獲得しました。これまでの経験を活かし、花火自体を広い映像でしっかりと見せることにこだわりました。番組は信越放送でも生放送され、長野県の方々にも長岡花火の魅力を伝えることができました。

県内ニュースをまとめてお伝えする「BSN NEWS ゆうなび」では、創立 65 周年のスローガン「ふるさとの輝くあしたへニイガタぞっこん宣言」の取り組みの一つとして、1 週間にわたり 1 つの自治体の情報を集中的に発信する「ニイガタぞっこんウィーク」を放送し、各地域の皆様から高い評価を得ております。



BSN NEWS ゆうなび
(月～金曜 午後 6 時 15 分から)





その他の部門

当上半期は、創立 65 周年の各種事業を展開しました。春には、浮世絵風景画コレクションを紹介する「広重ビビット」を開催しました。「初摺」と呼ばれる鮮やかな色彩を楽しめ、会期を通じて会場は賑わいを見せました。

また、夏休み恒例の親子向けビッグイベント、今期は「大トリックアート展 in ときメッセ」を開催しました。立体に見える絵画をはじめ、角度によって違った印象になる作品、実際に絵の中に入り錯覚を体験するものなど様々なトリックアートが楽しめるイベント。迫力の写真が撮れることから、期間中 4 万人余りが入場しました。

その他の部門の収入は前年同期比 104.8% の 5 億 3 千 4 百万円となりました。



創立65周年事業 広重ビビット
(新潟市美術館 3月～5月)



大トリックアート展 in ときメッセ
(7月～8月)

水曜見ナイト 台湾で放送

5 月から台湾の日本語テレビ放送で B S N の番組「水曜見ナイト」の放送がスタート。日本で放送されたものを再編集したもので、これまで続けてきた海外バイヤーとの交渉が実り、番組販売につながったものです。「水曜見ナイト」合計 70 本が台湾で放送される予定で、放送をきっかけに、新潟の美味しいものや豊かな自然を知ってもらい、台湾からのインバウンドが増える効果も期待されます。



香港での番組販売交渉

財務諸表

■ 中間連結貸借対照表 ■ (単位：千円)

科 目	当中間期末 平成29年 9月30日	前会計年度期末 平成29年 3月31日
(資産の部)		
流動資産	10,654,074	11,008,469
固定資産	12,203,566	12,131,217
有形固定資産	7,108,848	7,150,873
無形固定資産	375,468	292,294
投資その他の資産	4,719,249	4,688,049
資産合計	22,857,640	23,139,687
(負債の部)		
流動負債	4,420,171	4,840,718
固定負債	1,586,778	1,749,861
負債合計	6,006,949	6,590,580
(純資産の部)		
株主資本	14,520,592	14,388,045
資本金	300,000	300,000
資本剰余金	5,750	5,750
利益剰余金	14,215,395	14,082,849
自己株式	△554	△554
その他の包括利益累計額	649,115	505,382
非支配株主持分	1,680,983	1,655,679
純資産合計	16,850,691	16,549,107
負債・純資産合計	22,857,640	23,139,687

■ 中間連結キャッシュ・フロー計算書 ■ (単位：百万円)

科 目	当期 平成29年 4月 1日から 平成29年 9月30日まで	前期 平成28年 4月 1日から 平成28年 9月30日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,310	1,255
投資活動によるキャッシュ・フロー	△231	△171
財務活動によるキャッシュ・フロー	△479	△469
現金及び現金同等物の増加額	599	614
現金及び現金同等物の期首残高	4,692	4,368
現金及び現金同等物の中間期末残高	5,291	4,983

■ 中間連結損益計算書 ■ (単位：千円)

科 目	当中間期末 平成29年 4月 1日から 平成29年 9月30日まで	前中間期末 平成28年 4月 1日から 平成28年 9月30日まで
売上高	8,921,819	9,680,026
売上原価	6,471,007	7,091,653
売上総利益	2,450,811	2,588,373
販売費及び一般管理費	2,231,329	2,230,649
営業利益	219,482	357,724
営業外収益	59,827	49,593
営業外費用	24,832	15,942
経常利益	254,478	391,374
特別利益	7	46
特別損失	2,535	10,779
税金等調整前中間純利益	251,949	380,641
法人税等	54,498	58,941
中間純利益	197,450	321,700
非支配株主に帰属する中間純利益	34,908	18,535
親会社株主に帰属する中間純利益	162,542	303,164

■ 個別 ハイライト ■ (単位：百万円)

科 目	当中間期末 平成29年 9月30日	前期末 平成29年 3月31日
総資産	12,991	12,858
純資産	11,453	11,300

科 目	当中間期末 平成29年 4月 1日から 平成29年 9月30日まで	前中間期末 平成28年 4月 1日から 平成28年 9月30日まで
売上高	3,305	3,477
営業利益	58	243
経常利益	107	306
中間純利益	100	264



■ 重要な子会社の状況 ■

会社名	資本金 (百万円)	出資比率 (%)	主要な事業内容
(株)BSNウェブ	85	100.0	建物管理及び不動産業
(株)BSNアイネット	200	65.5	情報処理サービス及び電算機器の販売
(株)ビーアイテック	50	65.5	パソコン機器及び関連商品の販売、 及びシステム建設並びに保守
(株)ITスクエア	80	56.3	情報化戦略立案支援及び情報システム導入 調達支援

B S Nグループ (◇は連結対象子会社)

(株)新潟放送

◇(株)BSNウェブ

◇(株)BSNアイネット

◇(株)ビーアイテック

◇(株)ITスクエア

(株)エム・エス・シー

(株)エヌ・ティ・エス

龍越ソフト(株)

(株)日本ファシリティ

(株)グローバルネットコア

株式の概況 (平成29年9月30日現在)

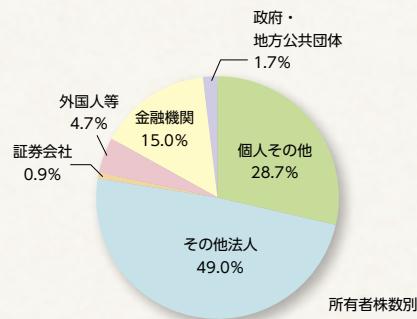
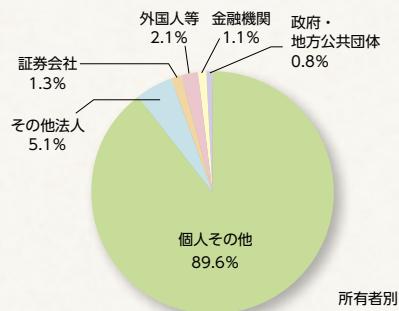
- ◆ 発行可能株式総数 10,000,000 株
- ◆ 発行済株式総数 6,000,000 株
(自己株式 844 株を含む)
- ◆ 株主数 1,182 名

◆ 大株主 (上位 10 名)

株主名	所有株式数	持株比率
株式会社新潟日報社	765,800 株	12.8 %
越後交通株式会社	579,050	9.7
株式会社東京放送ホールディングス	485,000	8.1
株式会社第四銀行	299,600	5.0
第四リース株式会社	204,000	3.4
損害保険ジャパン日本興亜(株)	132,000	2.2
蒲生 逸 郎	132,000	2.2
ROYAL BANK OF CANADA	120,000	2.0
みずほ信託銀行株式会社	107,000	1.8
株式会社北越銀行	105,000	1.8

※持株比率は、自己株式を控除、小数点第2位を四捨五入して計算しております。

株式の分布状況 (平成29年9月30日現在)



会社の沿革 (平成29年9月30日現在)

昭和27年10月14日	会社創立「株式会社ラジオ新潟」 (資本金5,000万円)
12月24日	ラジオ放送開始
29年 5月 1日	増資2,000万円 (ラジオ設備資金) 資本金7,000万円
33年 2月17日	増資1,400万円 (株式配当) 資本金8,400万円
3月25日	増資11,600万円 (テレビ設備資金) 資本金20,000万円
12月24日	テレビジョン放送開始
36年 3月 1日	商号「株式会社ラジオ新潟」を 「株式会社新潟放送」に変更
38年 9月 2日	増資10,000万円 (BSN産業会館設備資金) 資本金3億円
39年10月 1日	テレビジョンカラー放送開始
44年 4月15日	東京店頭売買銘柄に登録
49年 8月30日	決算期を毎年3月31日とする
平成 5年 8月20日	500円額面株式1株を50円額面 株式10株に分割し、1単位の株式 数を100株から1,000株に変更
11年 8月 2日	1単位の株式数を1,000株から 100株に変更
13年10月 1日	1単位の株式数100株を1単元の 株式数100株に変更
16年12月13日	ジャスダック証券取引所(現 東京証 券取引所ジャスダック市場)に変更
18年 4月 1日	地上デジタルテレビ放送開始
23年 7月24日	テレビのアナログ放送終了し、 デジタル放送に完全移行
27年11月 1日	ラジオFM補完放送開始

役員 (平成29年9月30日現在)

代表取締役会長	竹石松次
代表取締役社長	佐藤隆夫
常務取締役	島田好久
取締役	大竹正敏
取締役	金田博幸
取締役	小林強
取締役	小原弘志
取締役	梅津雅之
取締役	小田敏三
取締役	吉田靖
取締役	並木富士雄
常勤監査役	五十嵐幹史
監査役	高橋道映
監査役	中山輝也
監査役	瀬賀弥平
顧問	田中真紀子
特別顧問	牧野庄三



BSN



■ 本 社

〒951-8655
新潟市中央区川岸町3-18
tel 025(267)4111

■ 事業局

〒950-8548
新潟市中央区万代3-1-1
メディアシップ
(事業部) tel 025(290)7844

■ 長岡支社

〒940-0082
長岡市千歳1-3-43
メディアぶらっと
tel 0258(35)7531

■ 上越支社

〒943-0831
上越市仲町4-3-19
マルケーバスビル
tel 025(524)2115

■ 東京支社

〒104-0061
東京都中央区銀座5-15-1
南海東京ビル
tel 03(3543)5001

■ 大阪支社

〒550-0002
大阪市西区江戸堀1-9-1
肥後橋センタービル
tel 06(6443)2700